旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査票

調査日時　：　令和　７　年　４　月　１　日　　　午前　・　午後　　　１　時

調査者氏名　：　亀山　太郎

調査した日時と、調査を行った方の氏名を記入して下さい。

調査者氏名は原則、所有者氏名として下さい。

Ⅰ）建築物の概要

　１．建築物の所有者　：　亀山　太郎

　２．建築物の所在地　：　亀山市本丸町○○番地

建築物の所有者、所在地、階数、居住の有無を記入して下さい。

　３．階数　：　平家　・　２階　・　３階

　４．居住の有無　：　居住あり　・　空き家

Ⅱ）前提条件の確認（いずれも必須）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　チェック欄

|  |  |
| --- | --- |
| 木造住宅である | ☑ |
| 昭和５６年５月３１日以前に新築の工事に着手した | ☑ |

※前提条件が確認できる書類（固定資産税課税明細書、登記事項証明書、登記済証、建築確認通知書等）の写しを添付してください。

前提条件に該当することを確認し、チェックして下さい。

※プレハブ、丸太組工法は対象外

※併用住宅及び長屋・共同住宅は対象外となります。

※鉄骨造・鉄筋コンクリート造等との混構造は対象外となります。

Ⅲ）一見して倒壊の危険性があると判断できる項目

　（１以上ある場合は倒壊の危険性があると判断）　　　　　　　　　　　　　　　　チェック欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建物全体 | 全体又は一部に崩壊がある | □ |
| 全体又は一部に傾斜や変形がある | □ |
| 地盤・基礎 | 地盤沈下が生じている | □ |
| 基礎がコンクリート以外（玉石、石積み、ブロック等）である | □ |
| 基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる | ☑ |
| 老朽・腐朽 | 柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある | □ |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる | □ |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる | □ |

※該当する項目について、その状況がわかる写真及び建物の外観写真を添付してください。

各項目について敷地や建築物等の状況を確認して該当する場合は、チェックして下さい。

あくまでも目安になりますが、各項目の判断に当たっては、裏面の表をご参考にして下さい。

該当する項目についてはその状況が分かる写真を提出して下さい。

併用住宅及び長屋・共同住宅又はⅢ）の項目を満たしていない場合は、木造住宅耐震診断（無料）をご利用ください。

Ⅲ）一見して倒壊の危険性があると判断できる項目（例示）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 箇所 | 項目 | 例 |
| 建物全体 | 全体又は一部に崩壊がある | ・建物全体が崩壊・落階している・屋根や外壁の一部が脱落している・柱が折れている・外壁に亀裂や穴が生じている |
| 全体又は一部に傾斜や変形がある | ・建物全体が傾いている・棟がうねっている・軒先が垂れている・柱や壁が傾いている・床に起伏がある |
| 地盤・基礎 | 地盤沈下が生じている | ・土地の沈下や建物の沈下が見られる |
| 基礎がコンクリート以外（玉石、石積み、ブロック等）である | ・基礎が玉石、石積み、ブロック、レンガ等である |
| 基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる | ・基礎がひび割れている・基礎の一部が欠けている・鉄筋の露出や鉄筋のさび汁が見られる |
| 老朽・腐朽 | 柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある | ・部材が食害されている（特に床下や小屋裏等の暗くて多湿な箇所を確認）・白蟻の巣がある・部材に虫がわいている |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる | ・部材が湿気等により腐っている・部材にカビが生えている |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる | ・部材に穴がある・部材が欠けている・部材に亀裂が見られる |